

## 令和元年 安曇野市版環境家計簿 集計結果

### 1. 目的

「安曇野市地球温暖化対策実行計画」の推進に関連し、エネルギー消費に係る二酸化炭素排出量の把握と、市民への普及啓発を目的として実施した。

### 2. 対象者

市内在住の世帯

### 3. 調査方法

郵送、メール、ながの電子申請サービスにより調査票の送付や回収を行った。

### 4. 調査項目

- (1) エネルギー消費量（電気・LPガス・灯油・ガソリン・軽油の使用量）
- (2) 省エネについて日頃取り組んでいること

### 5. 調査期間

平成31年1月～令和元年12月

### 6. 回答世帯数・世帯の概略

- (1) 世帯数：58世帯
- (2) 世帯の平均人数：3.0人（1人～7人）
- (3) 住居の種別：一戸建て 56世帯／アパート 2世帯
- (4) 自動車の平均保有台数：ガソリン車 1.9台／軽油車 0.6台

### 7. 調査結果

今回の集計結果について、エネルギー源ごとの1世帯あたりおよび1人あたり温室効果ガス排出量を前回集計結果と比較すると、表1のとおりであった。

表1 エネルギー源ごとの1世帯あたりの温室効果ガス量の比較

エネルギー源	温室効果ガス排出量(単位：kg-CO2)					
	1世帯あたり(H30)	1世帯あたり(R1)	増減(H30→R1)	1人あたり(H30)	1人あたり(R1)	増減(H30→R1)
電気	2,767.5	2,701.7	-2.38%	892.7	895.1	+0.27%
LPガス	393.3	385.6	-1.96%	126.9	127.8	+0.71%
灯油	1,334.9	1,360.0	+1.88%	430.6	450.7	+4.67%
ガソリン	2,458.4	2,131.2	-13.31%	793.0	706.3	-10.93%
軽油	102.8	102.0	-0.78%	33.2	33.8	+1.81%
合計	<b>7,057.0</b>	<b>6,680.5</b>	<b>-5.34%</b>	<b>2,276.5</b>	<b>2,214.1</b>	<b>-2.74%</b>

今回の集計で採用した温室効果ガス排出係数は、表2のとおりである。過年度分集計結果との比較のため、平成25年度より変更していない。

表2 温室効果ガス排出係数

エネルギー源	排出係数	エネルギー源	排出係数
電 気	0.516 <sup>※</sup>	ガソリン	2.3
L Pガス	6.2	軽 油	2.6
灯 油	2.5		

※環境省報道発表資料による (<https://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17532>)

なお、「安曇野市地球温暖化対策実行計画」では、電気、L Pガス、灯油の合計を民生家庭部門として計算している。今回の同じ項目の合計は、4.43t-CO<sub>2</sub>であった。実行計画に掲載されている平成20年度（2008年度）の排出量推計結果（3.12t-CO<sub>2</sub>/世帯）と比較すると、1世帯あたりの排出量は約1.4倍に増加している。

表3 1世帯あたり排出量の前回推計結果との比較 増減率以外の単位：t-CO<sub>2</sub>

実行計画策定時推計 (H20年度)	前回 (H30年)	今回 (R1年)	増減率 (H20→R1)
3.12	4.50	4.43	42.0%

また、今回の調査で寄せられた、省エネに関する取り組みは以下のとおりであった。

- ・電気をこまめに消す。
- ・電源は元（コンセント、電源タップ）からおとす。
- ・こまめに電源、ガス栓を切る。
- ・部屋をでる時は、短時間でも電気、ストーブ等を消す。
- ・電気料金が安い時間帯にできるだけ使用するようにした。
- ・留守中はトイレも電源を切った。
- ・ガスでなく電子レンジを使用した。
- ・エアコンを極力使用せず、扇風機やうちわを活用した。
- ・エアコンの設定を同じ温度（28℃）にする。
- ・こまめに冷暖房設定を調整する。
- ・部屋の扉を閉めてエアコンを使用する。
- ・無理をしない程度にエアコンを使用した。
- ・冷暖房のため、同じ部屋で過ごす。
- ・照明をLED化した。
- ・オイルヒーター中心からエアコン中心の生活に変更した。
- ・ガスボイラー、FFを省エネタイプに変更した。
- ・凍結防止帯を含む給水の保温設備を省エネタイプに更新した
- ・電気削減のため、ファンヒーターを併用した。
- ・オール電化に改修した。
- ・窓の断熱化、蓄熱式アンカの利用。
- ・トリプルガラス樹脂窓を採用した。
- ・重ね着（上着の着用、二重の靴下）した。
- ・エコバックを持ち歩き、ポリ袋をもらわない。
- ・エコ運転をする。
- ・車は近道し、急ブレーキ・発進しない。
- ・暖気運転をしない。
- ・自転車通勤。
- ・近くは自転車を利用した。
- ・ガソリンの使用を減らす。
- ・水使用量を削減した。
- ・風呂は時間をおかずに入る。
- ・公共の入浴施設を利用した。
- ・緑のカーテンを育てた。
- ・ふくらはぎの筋肉を鍛えて冷え性を改善した。
- ・日光浴。